

ひろげる（伸張・伸長）～わくわく登校 納得の下校～

交流の輪が広がった【1・2年子どもまつり】

11月27日（木）には1・2年生が生活科で取り組んできた【1・2年子どもまつり】が本校体育館で開催されました。子供たちは、登校時から「今日は、ワクワクする。」「早くまつりが始まらないかな!」など、もう興奮が止まりません。それもそのはず、子供たちは、まつり前日まで、自分たちが考えたゲームを招待した清里保育園の子どもたちにどのように説明したら理解し楽しんでもらえるのか、試行錯誤を繰り返しながら準備をしていたのです。準備を何度も積み重ねてきたからこそ興奮していたことに納得ですね。

まつりでは、昨年、一昨年まで「幼稚園、保育園の年長さんだったのか!」と思わせるほどの成長ぶりで、園児がゲームをしっかりと楽しめる説明や材料の準備、そして、何と園児へのプレゼントまでしっかり用意してくれているではないですか!!。清里保育園の園児たちも大きな袋いっぱい手作りプレゼントをもらって笑顔満面でした。

短時間ではありましたが、交流の輪が広がった1・2年子どもまつりとなりました。参加いただきました保護者の皆様、大変お世話になりました。



手作り迷路を楽しむ園児



風力自動車を体験する児童



魚釣りゲームを運営する児童

薬物乱用防止教室（5・6年生）

12月3日（水）には、5・6年生が【薬物乱用防止教室】を行いました。今回は、学校薬剤師の方をお招きし、「薬物乱用とはどういうこと?」「風邪薬等の摂取の仕方」「薬の飲み方」等についてクイズや実践を交えながらのお話を聞きました。

ジュースと薬を混ぜ合わせた実験では、反応が起き、試験管内で泡が過剰に発生することを確認すると「えーっ!」と思わずびっくりした声が一斉に聞かれました。

子供たちからは、「今後、薬の摂取の仕方に気を付けたい」「薬には回数や量といった決まりがあることを知った」などの感想が寄せられました。

学びの多い薬物乱用防止教室となりました。



薬と飲み物の実験にびっくりする児童